# 学術集会参加の方へ

**■参加登録受付**

場所：シーガイアコンベンションセンター　２階　メインロビー

時間：12 月 7 日（木）8:15 ～ 17:00

　　12 月 8 日（金）8:30 ～ 14:00

※12 月 6 日（水）は、16:30 ～ 18:00 の間、受付を行います。評議員以外の方も受付いたします。

【参加登録の方】

本誌巻頭に綴じ込みの参加申込書に必要事項をご記入の上、受付にて学会参加費を納入してください。

参加申込書は当日、会場でもご用意しております。参加費納入後、ネームカード（領収書兼用）をお渡ししますので、会場内では必ずお付けください。

| 正会員 | 準会員 | 非会員 ※1 | 初期臨床研修医 ※2 | 大学生 ※3 |
|---|---|---|---|---|
| 18,000 円 | 8,000 円 | 18,000 円 | 8,000 円 | 無料 |

※1　マイクロサージャリーに携わる方以外の分野で興味のある方

※2　所属長の証明を必要とします（当日参加受付でご提示下さい）。 在籍証明書：PDF　Word

※3　学生の方は、必ず学生証の提示をお願いいたします。

【教育研修講演単位取得希望の方】

本誌巻頭に綴じ込みの「教育研修講演受講申込書」に必要事項をご記入の上、総合受付にて受講料（1 単位につき 1,000 円）を添えてお申込ください。

詳細は、教育研修講演受講者へのお知らせ（16 ページ）をご確認ください。

【技術講習会受講者の方】（事前参加登録制）

開始 10 分前までに会場（3 階 瑞洋）前の受付にお越しください。当日はマイクロ用手術器具（鑷子、剪刀、持針器）をご持参ください。また、非会員の方は、あらかじめ日本マイクロサージャリー学会事務局にて入会手続きを行ってください。

**■抄録集**

会員の方には、事前に発送致しますのでご持参ください。別途必要な方は、当日、総合受付にてお求めください。（1 部 3,000 円）

**■年会費・新入会・住所変更**

総合受付の日本マイクロサージャリー学会事務局におきまして、年会費の納入、新入会および住所・所属変更の手続きを行っております。入会金 5,000 円、年会費は正会員 10,000 円・準会員（医師以外）5,000 円です。

**■企業展示**

場所：シーガイアコンベンションセンター　３階　ホワイエ

**■クローク**

貴重品・パソコンなどはご自身で管理してください。

場所：シーガイアコンベンションセンター　２階　クローク

時間：12 月 7 日（木）8:15 ～ 20:10、12 月 8 日（金）8:30 ～ 16:30

**■呼び出し**

総合受付前の伝言板をご利用頂けます。緊急の場合は、総合案内にお申し付けください。

**■総合懇親会**

場所：シーガイアコンベンションセンター　４階　樹葉

時間：12 月 7 日（木）18:00 ～ 20:00

**■録画・録音・写真撮影について**

会場内では一切禁止です。ルールを守れない場合は退席して頂きますのでご注意ください。

**■館内について**

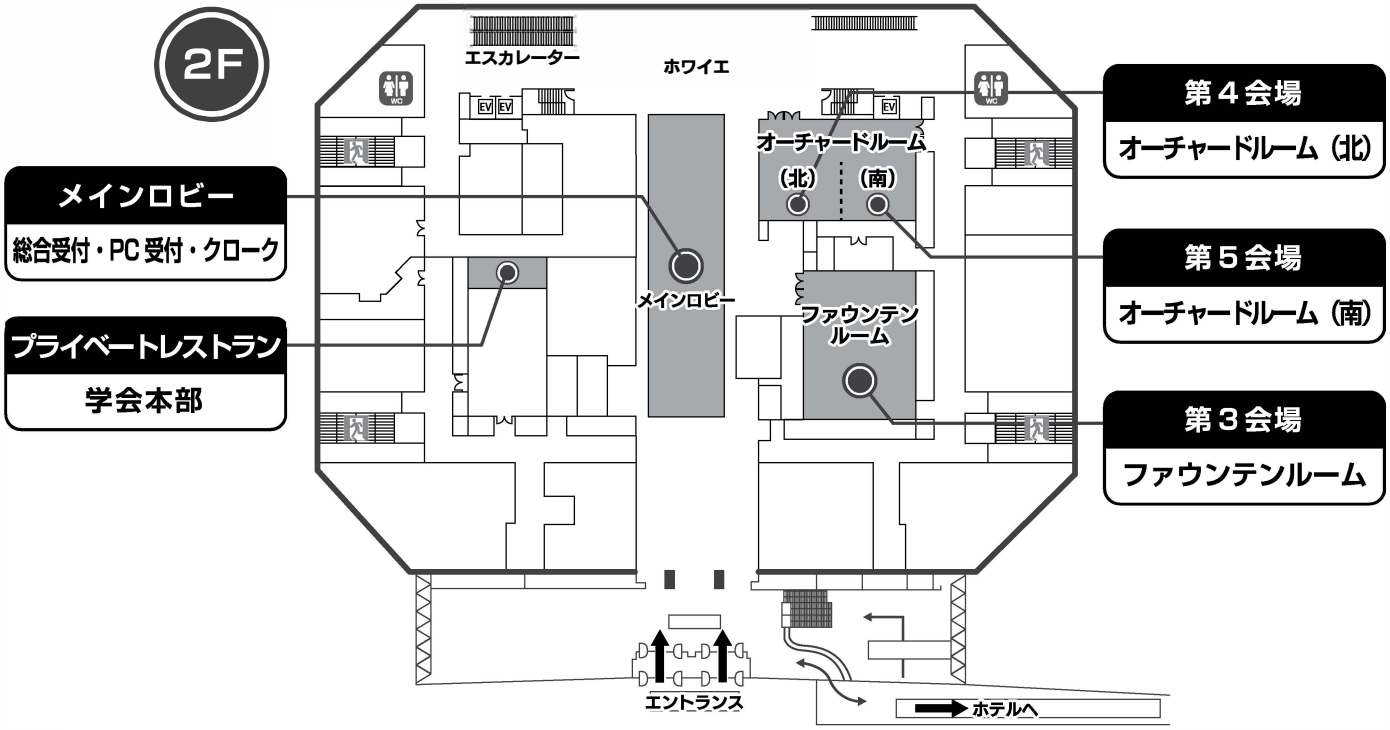
会場内は禁煙です。指定の喫煙所をご利用ください。

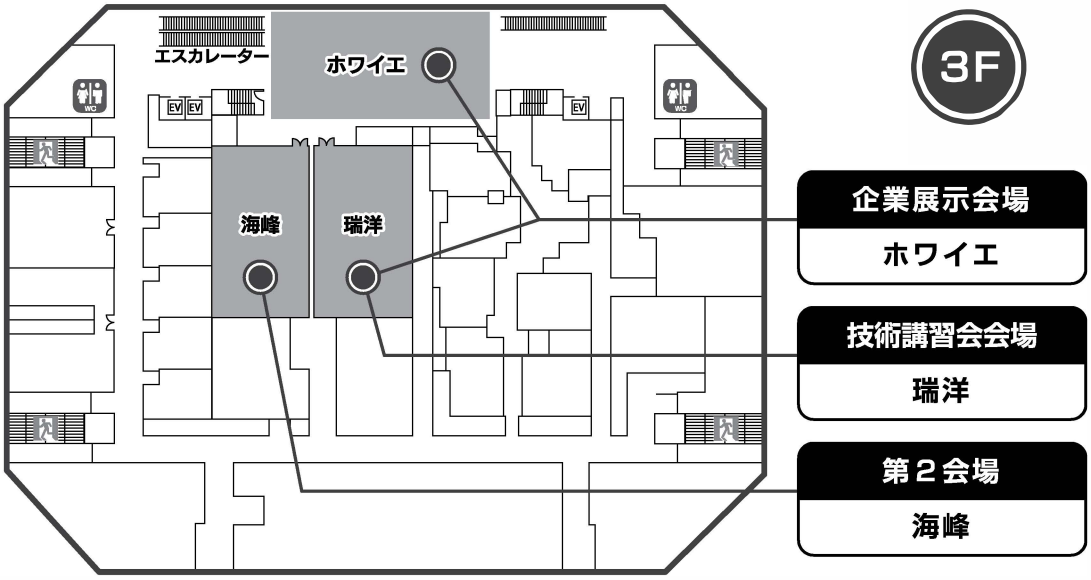
**■電子書籍について**

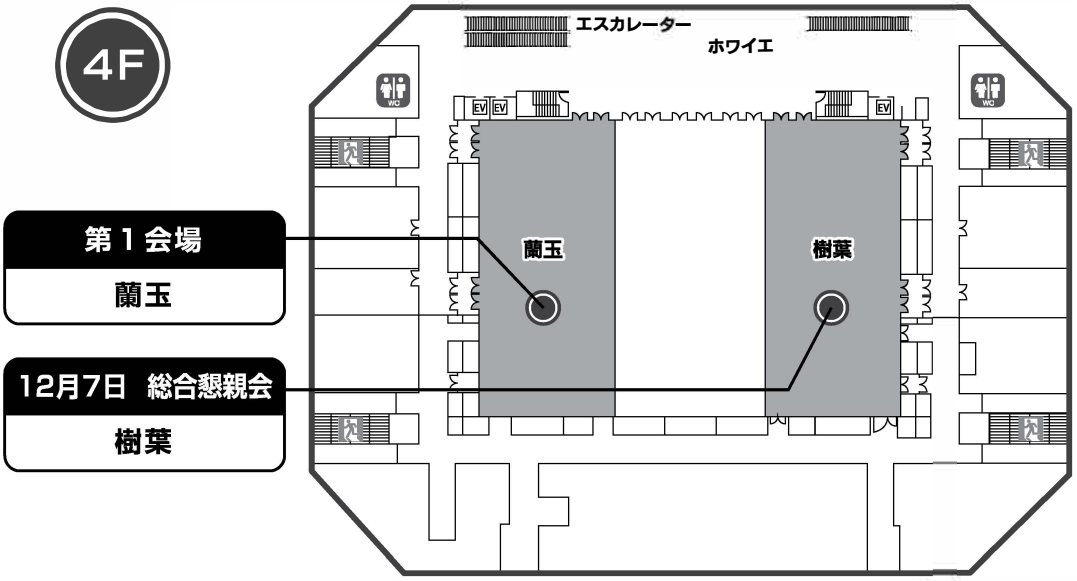
この度の抄録集は、電子書籍としてダウンロードしてご覧いただくことができます。

（ダウンロードの詳細につきましては、プログラム抄録集をご覧ください）

# 会場案内


2F
エスカレーター
ホワイエ
オーチャードルーム
（北）
（南）
メインロビー
ファウンテンルーム
エントランス
ホテルへ
メインロビー
総合受付・PC受付・クローク
プライベートレストラン
学会本部
第４会場
オーチャードルーム（北）
第５会場
オーチャードルーム（南）
第３会場
ファウンテンルーム


3F
エスカレーター
ホワイエ
海峰
瑞洋
企業展示会場
ホワイエ
技術講習会会場
瑞洋
第２会場
海峰


4F
エスカレーター
ホワイエ
蘭玉
樹葉
第１会場
蘭玉
12月7日　総合懇親会
樹葉

# 教育研修講演受講者へのお知らせ

本学術集会において、日本整形外科学会・日本手外科学会・日本形成外科学会の専門医制度教育研修講演単位が取得できます。

・受講をご希望の方は、学術集会の参加証をご提示の上、受講参加申込を行ってください。
（各教育研修講演受講のためだけに入場される場合でも、学術集会参加費は必ず必要です）

・2F 総合受付にて、抄録集巻頭に綴じ込みの受講申込書に必要事項をご記入のうえ、受講料（1 単位につき 1,000 円）を添えてお申し込みください。
※受講料の払い戻しはいたしませんのでご注意ください。
※同じ時間帯に同一学会の複数の講演を選択することは出来ません（例えば､12 月 8 日のランチョンセミナー 4・5・6 は同時に受講ができません）。
※学会参加者で単位を必要としない方の講演聴講は自由です。

**■日本整形外科学会**

・本学術集会では、1 日最大 3 単位、2 日間合計 4 単位となります（日本整形外科学会規定では 1 日あたり最大 4 単位、学会期間中最大 6 単位まで取得可能です）。

・2015 年 1 月 1 日より、教育研修会単位取得は完全デジタル化されましたので、受講の際は必ず日整会 IC 会員カードをご持参ください。カードがお手元にない方は、日整会事務局までお問い合わせください。
（TEL：03-3816-3671）

・先に受付で受講申込をお済ませの上、講演開始 10 分前から講演開始後 10 分までに、IC 会員カードを講演会場入り口のカードリーダーにかざして、出席登録を行ってください。

・以下の場合は、単位取得はできませんのでご注意ください。
講演開始後 10 分を過ぎた場合 ／ 受講手続きが完了していない場合 ／ 途中退場された場合

・単位の必須分野番号を、研修会当日に選択することはできません。開催日より 1 週間後以降に、会員専用ページ内の「単位振替システム」を利用して、ご自身でご希望の必須分野番号への振替をお願いいたします。

**■日本手外科学会**

・学術集会参加単位（4 単位)、ならびに本学術集会では、最大 4 単位まで教育研修講演単位が取得可能です。

・受講証明シールは廃止になりました。認定分野の申請も不要です。

・講演終了後、受講証明書の日手会保存用を切り取り、会場出口にご提出ください。
※IC 会員カードでの受講確認は行いません。

**■日本形成外科学会**

・講演終了後、受講証明書の日形会保存用を切り取り、会場出口にご提出ください。

**日本形成外科学会カードシステム運用テストのご協力のお願い**
**～日本形成外科学会会員カードのご持参のお願い～**

日本形成外科学会領域講習会に該当する会場におきましてカードシステムの運用テスト（カードの読込テスト）を行いますので、日本形成外科学会会員の方で日本形成外科学会会員カードをお持ちの方は会員カードを当日ご持参の上、本テストにご協力いただければ幸いに存じます。なお、今回はテスト段階として行われますので、カードデータとマイページへの連動は行いません。通常通り、講演終了後に受講証の半券をご提出ください。
取り込んだデータは日本形成外科学会カードシステムワーキンググループならびにシステム構築を行う春恒社担当にて確認をさせていただくこととなります。

日本形成外科学会カードシステムワーキンググループ

| | 時　間 | 区　分 | タイトル・演者 | 日整会<br>認定番号<br>必須分野 | 日手会<br>認定番号 | 形成外科<br>領域講習 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 12月7日(木) | 10：50～11：50 | 招待講演 | 台湾におけるマイクロサージャリーの発展<br>David C Chuang , MD | 17-2361-001<br>N-1 | 17-098-01 | 形 2017<br>領 146 |
| | 12：00～13：00 | ランチョンセミナー1 | デュプイトレン拘縮の up to date<br>–手術療法 vs 酵素注射療法<br>山本 美知郎 | 17-2361-003<br>N-10 | 17-098-02 | 形 2017<br>領 147 |
| | 12：00～13：00 | ランチョンセミナー2 | ①整形外科領域における新しい超音波装置の有用性と展望<br>②形成外科領域における新しい超音波装置の有用性と展望<br>①仲西 康顕 ②白石 知大 | 17-2361-002<br>N-1、N-10 | 17-098-03 | 形 2017<br>領 148 |
| | 12：00～13：00 | ランチョンセミナー3 | 再建手術の合併症を陰圧閉鎖療法で克服する！<br>–瘻孔、リンパ漏、異物感染への応用–<br>門田 英輝 | | | 形 2017<br>領 149 |
| | 17：00～18：00 | イブニングセミナー1 | ３Ｄビデオ顕微鏡の未来と高精細高倍率顕微鏡との比較<br>濵田 裕一 | | 17-098-04 | 形 2017<br>領 150 |
| | 17：00～18：00 | イブニングセミナー2 | 手外科における神経の諸問題<br>大井 宏之 | 17-2361-004<br>N-8、N-10 | 17-098-05 | 形 2017<br>領 151 |
| 12月8日(金) | 12：10～13：10 | ランチョンセミナー4 | ①人工神経を用いた神経再建について<br>～基礎から現状まで～<br>②人工神経の現状と将来展望<br>①高松 聖仁　②藤原 浩芳 | 17-2361-005<br>N-8 | 17-098-06 | 形 2017<br>領 152 |
| | 12：10～13：10 | ランチョンセミナー5 | NPWT の昨日 今日 明日<br>～洗浄液注入機能付き NPWT の登場で創傷治療はどう変わっていくのか？～<br>寺師 浩人 | 17-2361-006<br>N-1 | 17-098-07 | 形 2017<br>領 153 |
| | 12：10～13：10 | ランチョンセミナー6 | 倍率可変式ルーペによる血管吻合、神経縫合<br>梅川 浩平 | 17-2361-007<br>N-1 | 17-098-08 | 形 2017<br>領 154 |
| | 13：55～15：25 | パネルディスカッション2 | 皮弁・切断指モニタリングのアップデート<br>櫻井 裕之、野村 正、権太 浩一、加賀谷 優、雑賀 厚臣、坂本 相哲 | | | 形 2017<br>領 155 |

# マイクロサージャリー技術講習会のお知らせ

第 44 回日本マイクロサージャリー学会学術集会の開催に伴い、若手のマイクロサージャリー技術の向上を目的に、以下の要領で技術講習会（ワークショップ）を行います。

経験豊富な講師の先生方の技術指導の下、シリコンチューブや鶏肉の血管を用いた吻合練習を行う予定です。

【実技講習】

第 1 部：2017 年 12 月 7 日（木）　9：00 ～ 12：00
第 2 部：2017 年 12 月 7 日（木）　13：10 ～ 16：10
第 3 部：2017 年 12 月 8 日（金）　9：00 ～ 12：00
第 4 部：2017 年 12 月 8 日（金）　13：20 ～ 16：20
会　場：シーガイアコンベンションセンター　3F「瑞洋」

【講師一覧】

| | |
|---|---|
| 赤澤　聡 | 静岡県立静岡がんセンター　再建・形成外科 |
| 有川　真生 | 国立がん研究センター中央病院　形成外科 |
| 飯田　拓也 | 東京大学医学部　形成外科 |
| 石川　昌一 | 埼玉医科大学　形成外科 |
| 岩科　裕己 | 杏林大学医学部　形成外科 |
| 梅川　浩平 | 獨協医科大学形成外科学 |
| 加賀谷　優 | 国立がん研究センター中央病院　形成外科 |
| 河内　司 | 東名厚木病院　形成外科 |
| 菊池　和希 | 名戸ヶ谷病院形成外科 |
| 倉林　孝之 | 獨協医科大学越谷病院形成外科学 |
| 去川　俊二 | 自治医科大学　形成外科 |
| 塩川　一郎 | 山梨大学医学部附属病院　形成外科 |
| 白石　知大 | 杏林大学医学部　形成外科 |
| 菅　浩隆 | 杏林大学医学部　形成外科 |
| 清家　志円 | 大阪大学医学部形成外科 |
| 関　征央 | 聖マリアンナ医科大学　形成外科 |
| 舘　一史 | 旭中央病院形成外科 |
| 戸所　健 | 名戸ヶ谷病院救急科 |
| 成島　三長 | 三重大学医学部　形成外科 |
| 東野　拓哉 | 国立がん研究センター東病院　形成外科 |
| 福田　憲翁 | 獨協医科大学形成外科学 |
| 藤木　政英 | 杏林大学医学部　形成外科 |
| 松本　大輔 | 国家公務共済組合連合会　浜の町病院　形成外科 |
| 山下　修二 | 東京大学医学部　形成外科 |
| 横川　秀樹 | 埼玉医科大学国際医療センター　形成外科 |
| 渡辺　頼勝 | 東京警察病院　形成外科・美容外科 |

実習責任者：成田圭吾
連　絡　先：第 44 回日本マイクロサージャリー学会学術集会事務局
杏林大学医学部形成外科学教室
〒181-8611　東京都三鷹市新川 6-20-2
Tel：0422-47-5511（代表）／FAX：0422-46-6138（医局直通）